



2025年 2 月期 通期決算説明会資料

2025年 4 月 4 日
(※4月9日修正版(P6, P11, P23))



A D A S T R I A
— *Play fashion!*

1. 2025年 2 月期 総括

- 2025年 2 月期の総括 4

2. 2025年 2 月期 通期業績

- | | | | |
|---------------------|----|-----------------------|----|
| • 連結損益計算書 | 6 | • 米国事業からの戦略的撤退 | 18 |
| • 連結損益計算書 サマリー | 7 | • 連結貸借対照表 | 19 |
| • 2025年 2 月期 課題と対応策 | 9 | • 店舗数・出退店実績 | 20 |
| • 2025年 2 月期 振り返り | 10 | • M&Aを通じたさらなる成長 | 21 |
| • アダストリア単体 | 11 | • 2026年 2 月期 通期連結業績予想 | 22 |
| • 主要国内子会社・ブランド別売上高 | 12 | • 2026年 2 月期 通期単体業績予想 | 23 |
| • ブランドの進捗 | 13 | • 投資計画 | 24 |
| • WEB事業（国内） | 14 | • 株主還元 | 25 |
| • and ST | 15 | • 優待制度の変更 | 26 |
| • 海外事業 | 16 | | |

1. 2025年2月期 総括

代表取締役会長 福田 三千男



- 過去最高の連結売上高を創出。営業利益は計画未達・減益
- お客さまが求める多様な「豊かさ」を提供するために、
5 回目のチェンジをスタート
- 2030年に向けた中期経営計画を策定

2. 2025年2月期 通期業績

専務取締役 福田 泰己



2024年12月にECモール運営事業をアダストリア単体からアンドエスティ社へ会社分割にて事業承継。
アダストリア単体数値は、アンドエスティ社分割前の2024年2月期と同基準の数値も掲載。

(百万円)

	2024/2期 実績		2025/2期 実績		
		構成比		構成比	前期比
売上高	275,596	100.0%	293,110	100.0%	106.4%
アダストリア単体(アンドエスティ分割後)*1	220,078	79.9%	230,983	78.8%	105.0%
アダストリア単体(アンドエスティ含む)*2	-	-	231,464	79.0%	105.2%
国内子会社 *3	24,007	8.7%	27,603	9.4%	115.0%
海外子会社 *4	23,396	8.5%	24,546	8.4%	104.9%
ゼットン（飲食子会社）*5	12,570	4.6%	14,606	5.0%	116.2%
売上総利益	152,354	55.3%	160,282	54.7%	105.2%
販管費	134,339	48.7%	144,771	49.4%	107.8%
広告宣伝費	8,712	3.2%	8,514	2.9%	97.7%
人件費	48,333	17.5%	53,003	18.1%	109.7%
設備費 *6	47,785	17.3%	52,027	17.8%	108.9%
のれん償却費	223	0.1%	395	0.1%	177.4%
その他	29,284	10.6%	30,830	10.5%	105.3%
営業利益	18,015	6.5%	15,510	5.3%	86.1%
アダストリア単体(アンドエスティ分割後)*1	16,346	5.9%	13,449	4.6%	82.3%
アダストリア単体(アンドエスティ含む)*2	-	-	14,306	4.9%	87.5%
国内子会社 *3	236	0.1%	1,346	0.5%	569.2%
海外子会社 *4	1,123	0.4%	535	0.2%	47.7%
アダストリア・ロジスティクス	88	0.0%	1	0.0%	1.2%
ゼットン（飲食子会社）*5	179	0.1%	▲ 411	-0.1%	-
経常利益	18,389	6.7%	15,964	5.4%	86.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	13,513	4.9%	9,614	3.3%	71.1%
EBITDA	27,763	10.1%	26,692	9.1%	96.1%
減価償却費	9,525	3.5%	10,785	3.7%	113.2%
のれん償却費	223	0.1%	395	0.1%	177.4%

* 1：2025年2月期のうち、12月～2月は(株)アンドエスティ分社後の数値
* 2：2025年2月期のうち、12月～2月は(株)アンドエスティ社とアダストリア社との連結消去を加味した、2024年2月期と同じ基準の数値
* 3：2024年2月期は、(株)BUZZWIT・(株)エレメントルール・(株)ADOORLINK・(株)Gate Winの単純合算。
2025年2月期は、(株)BUZZWIT・(株)エレメントルール・(株)ADOORLINK・(株)トゥデイズスペシャルの単純合算
* 4：海外法人(中国大陸・香港・台湾・タイ・フィリピン・米国)の単純合算（1月～12月）
* 5：(株)ゼットンは、連結調整後。2024年2月期は2月～1月、2025年2月は2月～2月。
* 6：設備費は、地代家賃・リース料・減価償却費の合算

全体概要

売上高は過去最高を記録で業績予想を達成も、売上総利益率は未達。
秋冬商戦の苦戦、米国・飲食の苦戦により営業利益減益。

売上高

2,931億円（前年同期比106.4%）

単体

（アンドエスティ社含む）

- 前年比105.2%。堅調な消費と天候に恵まれ、販売・商品戦略も奏功して上期は好調
10月の残暑・冬商戦での在庫不足により、下期は販売苦戦

国内子会社

- 前年比115.0%、エレメントルール社は前年不調ブランドの回復で増収増益、
EC専門のBUZZWIT社は上期不調から回復し、下期は増収増益

海外子会社

- 前年比104.9%、中国大陸は消費軟調で減収も赤字縮小、台湾は出店と新ブランド展開で
増収増益、香港は残暑で苦戦し増収減益、アメリカは卸売事業の不調が続ки減収減益
タイ・フィリピンは新規出店で増収

飲食事業

- 決算期変更により13ヶ月決算となり前年比116.2%、12ヶ月間対比では実質111.8%
国内市況の回復により増収も、新規出店費用・人件費増により減益

売上総利益率

54.7%（前年同期比▲0.6p）

- 商品単価を見直したが、円安による値入の悪化、商品評価損の影響により前年比低下
- 卸売事業の増加による押し下げ(▲0.3p)

販管費率

49.4% (前年同期比+0.7p)

広告宣伝費

- ・ 2.9% (同▲0.3p) (同▲1.9億円)
プロモーション費用の効率化

人件費

- ・ 18.1% (同+0.6p) (同+46.7億円)
従業員の処遇改善の継続と採用増加、飲食事業の人件費上昇など

設備費

- ・ 17.8% (同+0.5p) (同+42.4億円)
売上増加に伴う家賃増加、新規出店の減価償却費など

その他

- ・ 10.5% (同▲0.1p) (同+15.4億円)
カード手数料、システム関連費用などが増加

営業利益

155億円 (前年同期比86.1%)

営業利益率 5.3% EBITDA率 9.1%

経常利益

159億円 (前年同期比86.8%)

営業外損益

- ・ 為替差益2.6億円

親会社株主に 帰属する 当期純利益

96億円 (前年同期比71.1%)

特別損益

- ・ 店舗減損4.3億円 ・ のれん減損4.2億円 ・ 米国商標権減損3.9億円

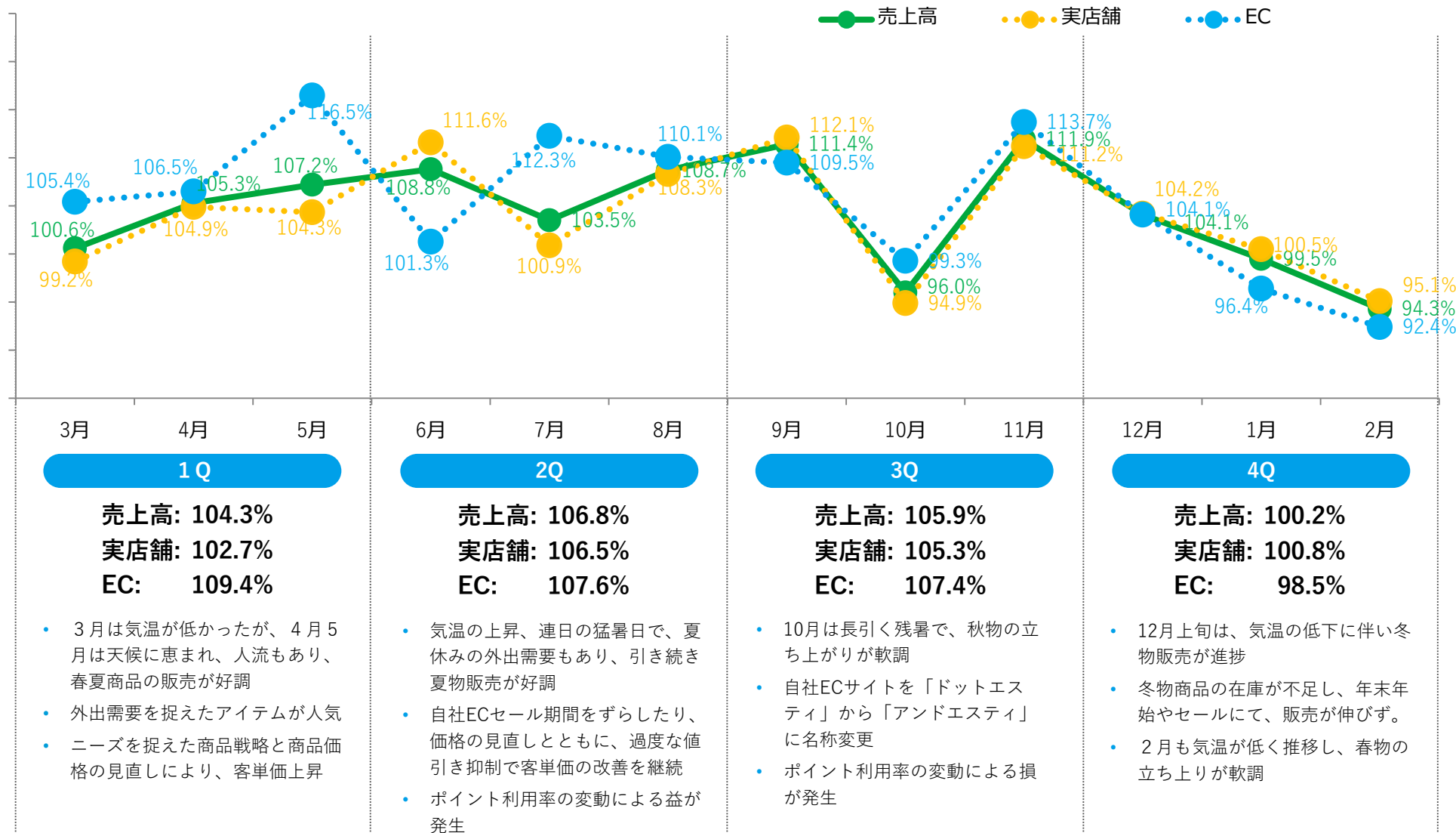
■ 下期の販売苦戦により減益

- 連結売上高は前年・業績予想を上回るも、各利益は減益
- 主力のアダストリア単体が、天候の変化への対応不足、在庫不足により下期苦戦
- 円安の進行による粗利率悪化、人件費・設備費上昇により営業利益は減少
- 海外事業と飲食事業のグループ会社が、通期で業績不振

■ 対応策

- IPコラボレーションや非アパレルカテゴリー拡大などによる、天候に左右されない商品の強化
- 月別予算配分の見直し、シーズン別在庫・発注精度の向上
- 一部不振子会社は回復済み。飲食子会社は新規出店抑制などによるコスト改善
- 米国事業の撤退、米国子会社の清算及び売却

● アダストリア単体 月次売上高全店前年比



2024年12月に実施したアンドエスティ社分割に伴う、アダストリア単体PLへの影響

【略称】AD:アダストリア社 / AST:アンドエスティ社

- 売上・粗利：オープン化やグループ会社のEC家賃売上をADからASTへ移管、自社ポイント関連影響はADでの利用と付与の差のみが残る
- 販管費：AD社のand ST販売時のEC家賃をADからASTへ支払い、EC運営に付帯する小口配送料・カード手数料はASTが負担
- 営業外収益：ASTからADへソフトウェア利用料やグループ運営費を支払い

(百万円)

	2024/2期 通期	2025/2期 通期			
		アンドエスティ社分割後		アンドエスティ社分割前	
		前期比		前期比	
売上高	220,078	230,983	105.0%	231,464	105.2%
(卸売事業を除く全店前年比) *	110.1%	104.2%			
(既存店前年比) *	109.1%	101.5%			
売上総利益	118,989	122,227	102.7%	122,637	103.1%
売上総利益率	54.1%	52.9%	▲ 1.2p	53.0%	▲ 1.1p
販管費	102,642	108,777	106.0%	108,330	105.5%
販管費率	46.6%	47.1%	+0.5p	46.8%	+0.2p
営業利益	16,346	13,449	82.3%	14,306	87.5%
営業利益率	7.4%	5.8%	▲ 1.6p	6.2%	▲ 1.2p
経常利益	16,320	14,888	91.2%	15,342	94.0%
経常利益率	7.4%	6.4%	▲ 1.0p	6.6%	▲ 0.8p

(百万円)

	2024/2期 第4四半期 3か月間	2025/2期 第4四半期 3か月間			
		アンドエスティ社分割後		アンドエスティ社分割前	
		前期比		前期比	
売上高	58,394	57,207	98.0%	57,688	98.8%
売上総利益	28,848	27,817	96.4%	28,226	97.8%
売上総利益率	49.4%	48.6%	▲ 0.8p	48.9%	▲ 0.5p
販管費	27,006	27,950	103.5%	27,503	101.8%
販管費率	46.2%	48.9%	+2.7p	47.7%	+1.5p
営業利益	1,841	▲ 133	-	722	39.2%
営業利益率	3.2%	-	-	1.3%	▲ 1.9p
経常利益	1,034	260	25.1%	713	69.0%
経常利益率	1.8%	0.5%	▲ 1.3p	1.2%	▲ 0.6p

*：月次発表ベースでの試算

● 主要国内子会社売上高

(百万円)

	2024/2期 実績	2025/2期 実績	
			前期比
BUZZWIT	11,630	12,277	105.6%
エレメントルール	11,210	12,641	112.8%

● ブランド別売上高

(百万円)

	2024/2期 実績	2025/2期 実績	
			前期比
グローバルワーク	51,673	52,660	101.9%
ニコアンド	33,565	35,902	107.0%
スタディオクリップ	22,027	22,883	103.9%
ローリーズファーム	22,401	22,738	101.5%
レプシム	13,229	14,888	112.5%
ラコレ	10,807	12,673	117.3%
ジーナシス	12,294	11,695	95.1%
ベイフロー	10,785	11,288	104.7%

■ レプシムが商品企画を刷新し、売上高前期比112.5%

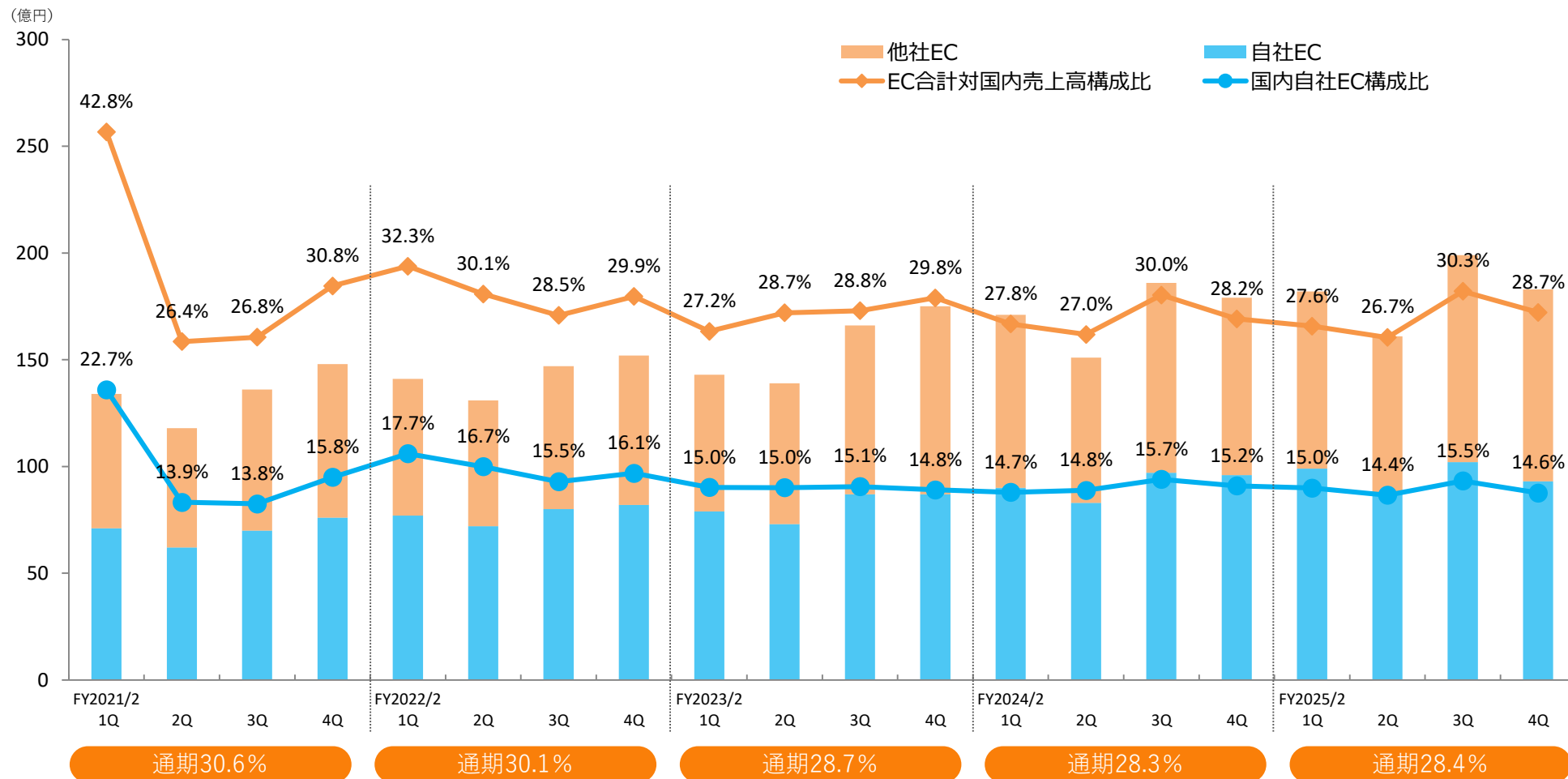
- 23年からトレンドを取り入れたデザインの服を増やし、40代の既存顧客層に加え20～30代の新規顧客が増加
- EC戦略の改善により、客数やプロパー販売が大幅に増加し好調に推移
予約販売の状況を分析し、ニーズが高い商品の在庫を追加することで販売機会ロスを減少
- STAFF BOARDで活躍するスタッフのプロデュース商品や異業種コラボ商品など、気候に左右されないコンテンツを積極的に開発した



2025年2月期 国内EC売上高

728億円（前期比105.7%）

- 対国内売上高構成比：28.4%（うち自社EC約14.9%）



*：オープン化含む

*：2021/2期は、(株)アダストリア・(株)BUZZWIT・(株)エレメントルールを合算

*：2022/2期より、(株)ADOORLINKを合算

*：2023/2期2Qより、(株)オープンアンドナチュラルを合算（2023年7月(株)BUZZWITと合併）

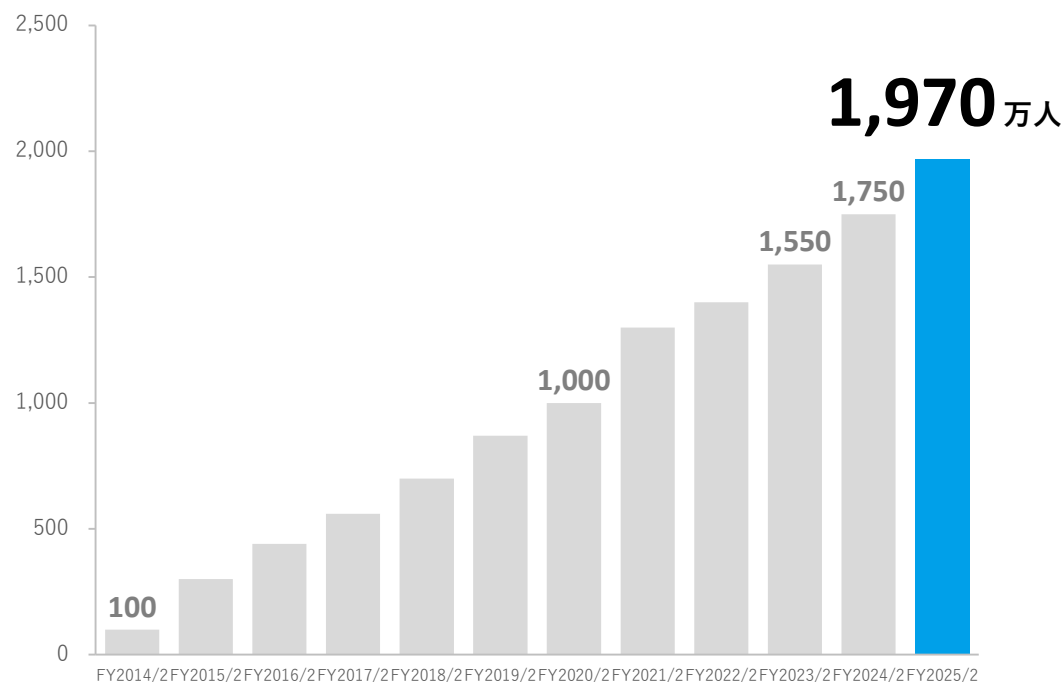
*：2023/2期4Qより、(株)Gate Winを合算（2024年3月アダストリアと合併）

- and ST会員数は順調に増加し、オープン化（他社グループブランド）販売は当期第4四半期にて急成長

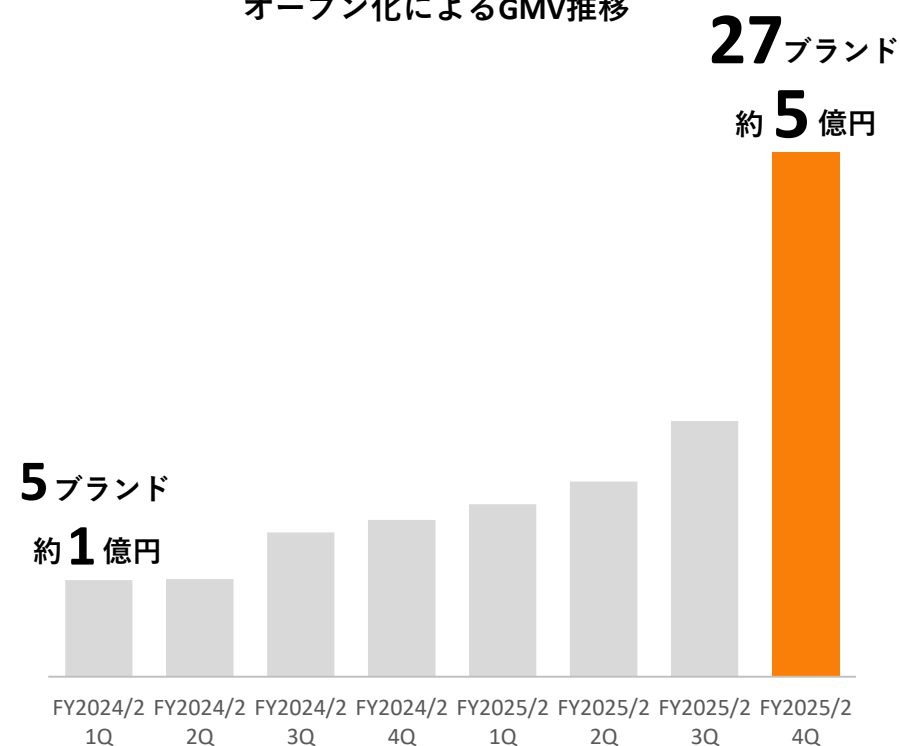
- and ST会員数 : 約1,970万人（前期末比+220万人）
- アクティブ会員数 : 750万人
- GMV(流通総額) : 403億円
- 自社グループ販売 : 392億円
- オープン化販売 : 11億円

(万人)

and ST会員数推移



オープン化によるGMV推移



- 中国大陸 軟調な消費動向により減収も、EC販売の好調などで赤字縮小
- 香港 晩夏と秋に苦戦したが、新店出店により増収。出店に伴う減価償却費増額で減益
- 台湾 夏商戦に苦戦したが、出店と新ブランド展開の継続により増収増益
- タイ 前期に 1 号店、当期に 2 号店を出店し純増
- 米国 景気の先行き不透明感な中で卸売事業の不振が継続し、減収減益

(百万円)

(海外現法単純合算)	2023/12期 実績	2024/12期 実績		
			前期比 (円ベース)	前期比 (現地通貨 ベース)
売上高	23,396	24,546	104.9%	98.5%
中国大陸	4,960	4,895	98.7%	92.6%
香港	4,248	4,756	112.0%	103.5%
台湾	6,493	7,518	115.8%	111.4%
タイ	216	355	163.9%	154.0%
フィリピン	-	25	-	-
米国	7,477	6,995	93.6%	86.8%
営業利益	1,123	535	47.7%	45.7%
中国大陸	▲ 617	▲ 486	-	-
香港	461	444	96.3%	89.0%
台湾	1,328	1,470	110.7%	106.5%
タイ	▲ 110	▲ 117	-	-
フィリピン	-	▲ 46	-	-
米国	62	▲ 727	-	-

*1：中国大陸は、内部取引消去前を表記しております。
*2：米国には、(株)ゼットンの米国事業は含まれておりません。

■ 中国大陸・上海に複合型店舗 and STORE、蘇州にニコアンドを出店

- 当社10ブランドの他、社外協業ブランドやIPコラボレーション企画を編集・展開するand STORE を上海に出店。中国大陸でのマルチブランド戦略の推進を図る。オープン時に実施したKOLやKOCなどを招待したレセプションによる話題作りも奏功し、好調な立ち上がり
- EC実績での顧客分析にて潜在顧客が多いと判断した蘇州に、市場に最適化した新標準店で、12月にニコアンドを出店。実店舗でのブランド認知を高め、ECでの売上獲得に繋がる相互送客を狙う



上海：and STORE（12月21日OPEN）



蘇州：ニコアンド（12月7日OPEN）

- 早期の業績回復が困難な米国事業から撤退し、
海外事業のリソースを成長分野である東南アジアに集中
 - 米国中間持株会社Adastria USA, Inc.を清算
 - 米国事業会社Velvet.LLCを譲渡予定

- 米国事業撤退に関する2025年2月期連結業績への影響額
 - Adastria USAで約17億円損失計上
 - ・ 累積赤字により、繰延税金資産取り崩し▲13億円
 - ・ 商標権の減損▲4億円

 - 連結にて約12億円利益計上

Adastria USA清算決議により、繰延税金資産を12億円計上

連結貸借対照表

- 棚卸資産 前年比108.4%
- 有形固定資産 リアル店舗の新規出店による増加など
- 無形固定資産 M&Aによるのれんと無形資産の増加など
- 純資産 純資産比率は58.0%、前年同期末比+2.0p

(百万円)

	2024年2月末		2025年2月末			
		構成比		構成比	2024年2月末比 増減額	2024年2月末比
流動資産	68,731	53.7%	67,173	50.5%	▲1,558	97.7%
現預金	23,371	18.3%	21,143	15.9%	▲2,228	90.5%
棚卸資産	26,839	21.0%	29,082	21.8%	+2,243	108.4%
固定資産	59,184	46.3%	65,935	49.5%	+6,750	111.4%
有形固定資産	23,901	18.7%	26,864	20.2%	+2,962	112.4%
無形固定資産	12,376	9.7%	14,683	11.0%	+2,307	118.6%
のれん	1,109	0.9%	2,673	2.0%	+1,564	241.0%
投資その他資産	22,906	17.9%	24,387	18.3%	+1,480	106.5%
総資産	127,915	100.0%	133,108	100.0%	+5,192	104.1%
負債	56,334	44.0%	55,908	42.0%	▲426	99.2%
借入金	905	0.7%	0	0.0%	▲905	—
純資産	71,581	56.0%	77,200	58.0%	+5,618	107.8%
自己株式	▲7,516	▲5.9%	▲5,627	▲4.2%	+1,888	—

店舗数・出退店実績

	2024/2期	2025/2期 実績			
	期末 店舗数	出店	変更	退店	期末 店舗数
グローバルワーク	214	5	0	▲ 3	216
ニコアンド	141	6	0	▲ 2	145
スタディオクリップ	179	10	0	▲ 2	187
ローリーズファーム	126	1	0	▲ 2	125
レプシム	115	1	0	▲ 1	115
ラコレ	78	14	0	▲ 1	91
ジーナシス	68	1	0	0	69
ベイフロー	62	2	0	▲ 2	62
その他 *1	259	25	6	▲ 20	270
アダストリア合計	1,242	65	6	▲ 33	1,280
（うちWEBストア）	(61)	(5)	(2)	(▲ 3)	(65)
国内子会社合計 *2	128	8	30/▲6	▲ 25	135
（うちWEBストア）	(58)	(4)	(9/▲2)	(▲ 21)	(48)
国内合計	1,370	73	30	▲ 58	1,415
（うちWEBストア）	(119)	(9)	(9)	(▲ 24)	(113)
中国大陸	15	3	0	▲ 4	14
香港	23	7	0	▲ 1	29
台湾	72	11	0	▲ 2	81
タイ	2	1	0	0	3
フィリピン	-	1	0	0	1
米国	10	2	0	▲ 1	11
海外合計	122	25	0	▲ 8	139
（うちWEBストア）	(22)	(9)	(0)	(▲ 3)	(28)
ゼットン（飲食子会社）*3	71	9	0	▲ 4	76
連結合計	1,563	107	30	▲ 70	1,630
（うちWEBストア）	(141)	(18)	(9)	(▲ 27)	(141)

2026/2期 計画		
出店	退店	期末 店舗数
15	▲ 2	229
3	▲ 1	147
2	▲ 2	187
5	▲ 2	128
6	▲ 1	120
12	▲ 1	102
1	▲ 1	69
3	▲ 1	64
18	▲ 34	278
65	▲ 45	1,324
(0)	(0)	(69)
9	▲ 1	119
(1)	(0)	(45)
74	▲ 46	1,443
(1)	(0)	(114)
4	▲ 1	17
5	▲ 2	32
23	▲ 1	103
2	0	5
4	0	5
0	0	11
38	▲ 4	173
(2)	(0)	(30)
3	▲ 3	76
115	▲ 53	1,692
(3)	(0)	(144)

2025/2期 通期連結で改装65店舗

*1：2024/2期まで国内子会社合計に集計していた(株) Gate Winの店舗を、2025/2期1Qより(株)アダストリアの「その他」に合算

*2：2025/2月期末は、(株)BUZZWIT・(株)エレメントルール・(株)ADOORLINK・(株)トゥデイズスペシャルの店舗数合算

2026/2月期計画より、(株)トゥデイズスペシャルの店舗を(株)アダストリアの「その他」に記載

*3：(株)ゼットンの店舗数は、同社の連結子会社であるZETTON,INC.（米国事業）を合算

■ カリマーインターナショナル株式会社の株式を一部取得し、連結子会社化 伊藤忠商事株式会社と合併事業を開始し、 イギリスの老舗アウトドアブランド「KARRIMOR（カリマー）」の展開をスタート

- 国内外で市場規模が拡大しているアウトドア領域に参入し、マルチカテゴリー展開をさらに拡大
- 伊藤忠商事の強みであるブランドビジネスと当社の企画・販売力を融合させ、タウンユースを含むアパレル製品の開発および販売チャネルの拡大を図り、未開拓層へのアプローチを強化
- 本合併会社は伊藤忠商事とのグローバルブランドのプラットフォームとして、今後、カリマー以外にも伊藤忠商事が保有する他のグローバルブランドの展開にも取り組んでいく



1946年にサイクルバッグメーカーとして創業した英国ブランド。
ブランドの語源は「carry more=もっと運べる」。優れた堅牢性と背負い心地、クライミング対応の機能を備えたリュックサックで高い評価を得ている。現在では、トレッキングシューズやアウトドアウェアなど多岐にわたる製品ラインアップを展開し、新たなフィールドへと可能性を拡げ、挑戦し続けている。



2026年2月期 通期連結業績予想

- **売上高** 注カブランドの出店継続、オープン化やプロデュース事業、国内外子会社の成長
- **売上総利益率** 商品単価の見直し継続、ASEAN生産の拡大、値引き抑制により改善
- **販管費率** 処遇改善の継続による人件費、設備費の増加により上昇

*米国事業は譲渡予定のため、上期6ヶ月分だけを織り込んでいる。

(百万円)

	2025/2期 実績	2026/2期 通期 予想	
			前期比
売上高	293,110	305,000	104.1%
売上総利益	160,282	170,000	106.1%
売上総利益率	54.7%	55.7%	+1.0p
販管費	144,771	151,000	104.3%
販管費率	49.4%	49.5%	+0.1p
営業利益	15,510	19,000	122.5%
営業利益率	5.3%	6.2%	+0.9p
経常利益	15,964	19,000	119.0%
経常利益率	5.4%	6.2%	+0.8p
親会社株主に帰属する当期純利益	9,614	12,400	129.0%
親会社株主に帰属する当期純利益率	3.3%	4.1%	+0.8p
ROE	13.1%	15.3%	+2.2p
EBITDA	26,692	30,260	113.4%
減価償却費	10,785	10,850	100.6%
のれん償却費	395	410	103.8%

2026年2月期 通期単体業績予想

- アンドエスティ社への分社化影響を除くと、実質の売上高前年対比は104.2%
- アンドエスティ社へのEC家賃支払いが販管費に発生し減益計画も、2社連結では増益

(百万円)

	2025/2期 実績	2026/2期 予想	前期比
売上高	230,983	235,000	101.7%
（分社化影響を除く成長率）			104.2%
売上総利益	122,227	127,500	104.3%
売上総利益率	52.9%	54.3%	+1.4p
販管費	108,777	117,700	108.2%
販管費率	47.1%	50.1%	+3.0p
営業利益	13,449	9,800	72.9%
営業利益率	5.8%	4.2%	▲ 1.6p
経常利益	14,888	11,700	78.6%
経常利益率	6.4%	5.0%	▲ 1.4p

【参考】 アンドエスティ社分割の影響考慮した、アダストリア単体 + アンドエスティ社 + 2社間連結調整

(百万円)

	2025/2期 実績	2026/2期 予想	前期比
売上高	231,464	244,500	105.6%
売上総利益	122,637	134,500	109.7%
売上総利益率	53.0%	55.0%	+2.0p
販管費	108,330	118,300	109.2%
販管費率	46.8%	48.4%	+1.6p
営業利益	14,306	16,200	113.2%
営業利益率	6.2%	6.6%	+0.4p
経常利益	15,342	16,500	107.5%
経常利益率	6.6%	6.7%	+0.1p

2025年 2 月期

2026年 2 月期

投資区分	計画	実績	総評	計画	主な用途
国内 店舗開発	65億円	65億円	概ね計画通り	70億円	注力ブランドや アンドエスティストアの 新規出店
システム	38億円	38億円	概ね計画通りに進捗も、 効率化で抑制	36億円	自社ECの強化、データ分 析、インフラ・セキュリ ティ関連投資
海外 店舗開発	17億円	8 億円	台湾の出店延期で未消 化、その他は計画通り	19億円	香港、台湾、東南アジア の新規出店など
その他	18億円	13億円	概ね計画通りに進捗	21億円	物流センター、 その他
合計	138億円	124億円		146億円	

配当方針

連結配当性向30%を基本方針とし、配当の安定性、成長投資と還元のバランスを考慮
新たにDOE4.5%以上の基準を追加

2025/2期 ——— 期初予想どおり、年間配当**90円**（中間配当35、期末配当55）

2026/2期 ——— 年間配当**予想90円**（中間配当45、期末配当45）

(百万円)					
	2022/2期	2023/2期	2024/2期	2025/2期	2026/2期 (予想)
一株当たり配当金（円）	55	60	85	90	90
（中間配当金）	(25)	(25)	(35)	(35)	(45)
配当総額	2,510	2,739	3,880	4,211	4,211
連結純利益	4,917	7,540	13,513	9,614	12,400
配当性向	50.6%	36.1%	28.5%	43.1%	33.6%
ROE	9.4%	13.3%	20.9%	13.1%	15.3%
DOE	4.8%	4.8%	5.9%	5.6%	5.1%

■ 株主様との関係をより一層大切にし、投資魅力を高めることを目的に、 基準日2026年2月末日より株主優待制度を総合的に変更

- **保有株式数基準** 500株以上1,000株未満を新設、
保有株式数10,000株以上の株主さまへの優待内容を保有株式数1,000株以上の株主さまに適用
- **長期保有継続期間** 「2年以上保有」から「3年以上保有」に変更
- **実施回数** 年1回から年2回に分けて優待券を配布

2年未満保有の株主様		2年以上保有の株主様	
保有株式数	株主様ご優待券	保有株式数	株主様ご優待券
100株以上 1,000株未満	3,000円	100株以上 1,000株未満	5,000円
1,000株以上 10,000株未満	10,000円	1,000株以上 10,000株未満	12,000円
10,000株以上	20,000円	10,000株以上	22,000円



3年未満保有の株主様				3年以上保有の株主様			
保有株式数	株主様ご優待券			保有株式数	株主様ご優待券		
	2月末基準日	8月末基準日	年間合計		2月末基準日	8月末基準日	年間合計
100株以上 500株未満	1,500円	1,500円	3,000円	100株以上 500株未満	2,500円	2,500円	5,000円
500株以上 1,000株未満	5,000円	5,000円	10,000円	500株以上 1,000株未満	6,000円	6,000円	12,000円
1,000株以上	10,000円	10,000円	20,000円	1,000株以上	11,000円	11,000円	22,000円

業績予想の適切な利用に関する説明

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

その他留意事項

資料内の数値は百万円未満を切り捨て表示し、百分率は元データから算出しております。

A D A S T R I A
— *Play fashion!*

